

この夏休みの間も、世の中は動き続けていました。
学校とは違うペースで動き続けていました。
夏休みの生活スタイルはもう改めなければなりません。誰もが気が重たくなる時期ですよ。
ペースを取り戻すためにかかる時間は人によってまちまちだと思います。それでいいんです。

ペースを取り戻すための第一歩として、“身だしなみ”から入る人が多いのではないのでしょうか。
始業の日に合わせて、髪を整えたり、爪を切ったり、制服を洗濯したりしたことでしょう。
久しぶりに、スラックスにベルトを締めたときにどんなふうに感じましたか？
Tシャツでなく、ポロシャツやYシャツに袖を通したときどうでしたか？
紺色の靴下を履いた気持ちはどうでしたか？

自転車～

ヘルメットをかぶり、あごひもを留める。

門を入ったら降りて押す。決められた区画に正しく駐輪する。

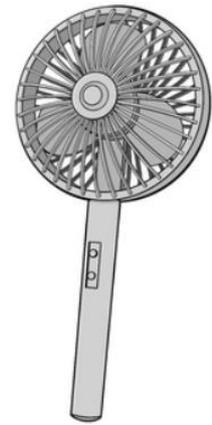
HR～

財布やスマホをロッカーにしまって施錠する。

ハンディーファンをバッグの中にしまう。

机の上の飲み物をしまう。

硬いイスに座る。起立 注目 令！



苦しいこと、つらいこと、いやなこと、心配なこと、困ったこと。
少なからず、誰もが持っているはず。どうか一人で抱え込まず、近くの先生に話してください。話を聴いてもらってください。
別紙リーフレット『いま、悩んでいる君へ』もぜひ活用してください。

駐輪場

- 『特別駐輪区画』に駐輪できるのは、『使用願』を提出している6名の生徒だけです。
- 駐輪場に**雨合羽やヘルメットを放置**している？生徒がいます。
保管していますので、心当たりのある生徒は至急生徒指導部に申し出てください。
- 夏休み中に自転車を替えた生徒がいれば、**新しい鑑札を貼付**する必要があります。学級担任の先生を通して生徒指導部に申し出てください。

ポロシャツ

- ボタンダウンなので、襟の左右のボタンを留めよう。
- 紺色ポロシャツ（1・2年生）はボタンを全て留めよう。
- 白色ポロシャツ（3年生）は第1ボタンを除いて全て留めよう。
- 男子はインナー着用の必要なし。直接素肌に着た方が涼しく過ごせます。
- 冷房による冷え対策が必要な場合にはインナーで調節しよう。

みなさんにとって「平和」とは何ですか。

争いや戦争がないこと。

差別をせず、違いを認め合うこと。

悪口を言ったり、けんかをしたいせず、みんなが笑顔になれること。

身近なところにも、たくさんの平和があります。 (中略)

私たちにもできることがあります。

自分の思いを伝える前に、相手の気持ちを考えること。

友だちのよいところを見つけること。

みんなの笑顔のために自分の力を使うこと。



令和5（2023）年8月6日 広島平和記念式典
こども代表による『平和への誓い』から引用しました。

ちょっと遠回りになっても、自分で考え、試行錯誤して最終的に自分で掴んだものが真の力になります。

何のためにどうやるか、自分で考えて時間を使うことがすごく大事です。

体が丈夫で、多少のことは我慢できて、言われたことはやる。だけど、自分では考えられない。今まではそれでもよかったかもしれないけど、今の世の中は、自分の意見があって、アイデアを出せたり、他の人と違うことをしたりすることが求められています。



今夏の甲子園で優勝した慶應義塾高等学校硬式野球部監督のお話から引用しました。

第1学期よりも夏休みよりも盛り沢山の展開が待っている第2学期。

たいせつな自分自身を、おのおのの形で表現してみよう。

*** 生徒指導通信『井野の白波』（バックナンバー）は本校HPで見られます。 ***